

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	埼玉県県民活動総合センター
指定管理者	公益財団法人 いきいき埼玉
評価対象年度	平成24年度
施設所管課	共助社会づくり課

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の 安心・安全、 平等利用の 確保	安全性の確保	A	危機管理マニュアル等を策定するとともに、消防計画に基づき委託業者を含む全職員参加の避難訓練等を実施し、緊急の事態に備えた。
	法令等の遵守	A	消防設備保守点検などの法定点検業務を適切に行っている。
	平等利用の確保	A	許可手続は適切に行われている。
施設の設置 目的の達成	事業の実施	A	当初計画172講座等に対し、経費のやりくり等により188講座等を実施した。受講者の講座内容に対する満足度は、89.7%と高いものであった。
	利用状況	A	利用者数は、767,144人で、管理目標を55,144人上回るとともに、過去最高となった。広報紙「けんかつ」を年12回発行するとともに、マスコミへの資料提供、彩の国だより・県ホームページ等を活用し、PR活動に努めた。
	適切な管理の履行	A	基本協定書及び年度協定書に基づき適切に管理を行っている。また、警備や清掃などについても再委託業者を適切に指導し、適正に履行した。
	財産の適切な管理	A	建物や設備の修繕は、利用者の利用状況を勘案し、修繕時期を変更して実施するなど、利用者を第一に考え適切に行われた。また、備品についても不具合の状況を常に把握するなど適正に管理された。
利用者サービスの 向上	サービス内容の向上	A	利用者の要望に応え、トイレに温水洗浄便座を設置したり、ゴミ処理代行サービスや宅配便取次代行サービスを開始するなど、サービスの向上に努めた。
	利用者の満足度	A	利用者アンケートでは、94.0%の方が、講座受講者アンケートでは、89.7%の方が満足と回答しており、両方も目標を上回っている。
安定した経営 基盤	適正な財務状況の確保	A	利用料金収入額は109,852千円(目標額の93.4%)となった。前年度の震災による他施設からの代替利用者が元の施設に戻る等の減少要因があるが、課長以上の全役職員による訪問営業で新規大口利用を誘致する等、営業努力をしている。
総合評価		A	適切に管理運営が行われた。

特記事項	特に評価すべき点	震災による他施設からの代替利用者が元の施設に戻る等の減少要因がある中、役職員による企業・団体への利用促進活動、利用者増につながるイベント開催などにより、施設利用者数は過去最高となった。
	次年度に向けて改善が望まれる点	新たな中期経営計画(H25～27)を基に設定された管理目標の達成に向け、引き続き努められたい。